

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(1)市事業への「協働」の導入推進	協働事業の試行	市民協働推進課	未実施	—	D	新型コロナウイルス感染症の影響で各課の事業が中止となっている中、事業の洗い出しをすることは困難と判断したため。	事業の施行未実施	事業の施行実施	事業の施行未実施
	文書配布業務の効率化	市民協働推進課	シルバー人材センターから人材の情報提供を受け、臨時職員を雇用し配送業務を行っている。	②	C	速やかに人材の情報提供を受けることができ、円滑に業務を遂行することができた。	評価の実施実施	評価の実施充実	評価の実施実施
	男女共同参画フォーラム	市民協働推進課	令和2年12月6日(日)に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	②	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	フォーラムの実施実施	フォーラムの実施充実	フォーラムの実施未実施
	男女共同参画セミナー	市民協働推進課	例年行っている「高校生出前講座(デートDV)」を企画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	②	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	セミナーの実施実施	セミナーの実施充実	セミナーの実施未実施
	市希少野生動植物の保護に関する条例の運用	環境課	・保全協定区について、監視員による監視活動を実施した。 ・動植物調査研究会との協働により、生息地等保全協定の候補地の調査及び選定を行った。 ・候補地のうち1か所の地権者と保全協定を実施した。	①⑦	B	生息地等保全協定により地域に根付いた保護活動が実施できた。	保全協定区域15区	保全協定区域25区	保全協定区域18区
	廃棄物減量等推進員(ごみ減量推進員)制度の運用	廃棄物対策課	・第1回研修(役割及び市の現状等を説明) ・初任減量推進員向け研修会(那須塩原クリーンセンター見学) ・第2回研修会(外部講師による講演会)	①	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	活動支援実施	活動支援充実	活動支援未実施
	民生委員・児童委員活動支援	社会福祉課	那須塩原市民生委員児童委員協議会連合会への補助金の交付及び事務局の運営	②	C	補助金の交付及び事務局の運営を滞りなく行えた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した事業も多くあったが、感染防止対策を行った上で、全体研修会や地区定例会等を可能な限り実施した。	補助金の交付交付	補助金の交付充実	補助金の交付交付

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
	ふれあいのまちづくり推進事業	社会福祉課	心配ごと相談、無料法律相談の実施	①②③⑦	C	緊急事態宣言下で開催できない期間もあったが、感染防止対策を行った上で相談事業を実施した。	事業の実施 実施	事業の実施 充実	事業の実施 実施
	生活困窮者自立支援事業	社会福祉課	自立相談支援事業業務委託 (生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、生活困窮者に対する支援の種類及び内容等を記載した計画の作成、各種施策・福祉サービス等の利用のあっせん等様々な支援を一体的かつ計画的に行い、生活困窮者の自立の促進を図る。)	③	B	対象者が就労につながるアセスメント・プランを作成し、確実に就労支援をすることができた。	困窮状態からの脱却率 -	困窮状態からの脱却率 15%	困窮状態からの脱却率 16.3%
	ファミリーサポートセンターの運営	子育て支援課	子育てのサポートを受けたい人とサポートできる人同士が行う相互援助活動を支援する。 利用会員235人、サポート会員93人、両方会員30人	②	A	安心して子育てができる環境を整備することで、子育ての負担感を軽減できる。	活動件数・会員数 1,042件	活動件数・会員数 1,400件	活動件数・会員数 1,838件
	中心市街地活性化事業	商工観光課	【黒磯駅周辺地区中心市街地】 ・黒磯駅前活性化委員会主催イベントへの補助 ・まちなか交流センターの管理運営 【西那須野地区中心市街地】 ・株式会社まちづくりにしなすのへの補助(まちづくり活動・イベント)	①②④⑤⑦	C	コロナの影響を受けながらも、地域住民や関係団体と協力し、イベントの開催等、中心市街地活性化に向けた取り組みを実施することができた。 予定していたイベントの多くが中止となったが、コロナ対策を図り実施した一部のイベントには多数の人が訪れ、にぎやかな催しとなった。 黒磯駅周辺地区においては、まちなか交流センターの開館により、住民等との協働によるさらなるにぎわい創出が期待できる。	イベント回数 14回	イベント回数 18回	イベント回数 19回
	議場コンサート	議事課	【第14回議場コンサート】 開催日:9月4日(金) 演奏者:マリンバアンサンブル・ドルチェ(演奏者2名) ・マリンバ奏者 渡辺 真理子氏 ・ピアノ伴奏 笹沼 久子氏 コンサート傍聴者:9人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、通常6月と12月での開催を9月と3月に変更したが、3月については感染者数の増加により中止した。	①	C	傍聴者数の制限を行ったため目標値には届かなかったが、議場でコンサートを開催することで、市民の方々が議場へ足を運び、議会を傍聴するきっかけづくりにつながった。コンサート開催の効果として、「初めて議会を傍聴した」との傍聴アンケート回答が増加した。 また、那須地区で活動するアーティストの情報発信の場の提供につながった。	傍聴者数 76人	傍聴者数 90人	9月定例会傍聴者数 52人

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(1)市事業への「協働」の導入推進	学校評議員制度	学校教育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校委嘱人数100人、中学校委嘱人数43人、義務教育学校委嘱人数5人、1校平均5人程度</li> <li>・各小中学校における評議員会実施回数1~3回(書面会議含む)、市教育委員会へ内容報告</li> <li>・学校評議員から出た意見等については、学校運営に反映</li> </ul>	①	B	学校・家庭・地域の協力関係を高め、地域社会に開かれた学校づくりの推進ができた。	委嘱人数 小学校 123人 中学校 53人	委嘱人数 小学校 130人 中学校 55人	委嘱人数 小学校 100人 中学校 43人 義務教育学校 5人
	成人式	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年実施していた成人式(式典)の開催方法を変更し、成人記念事業として交流会の実施を予定していたが、中止とした。</li> <li>・その他実施した記念事業のうち、成人式実行委員と協働で実施(内容の検討)したものについては次のとおり。</li> <li>○記念動画の配信 配信期間:R3.1.10 正午~R3.2.12 17時まで 内容:市長からのメッセージ動画、中学校ごとの記念動画(実行委員会が作成) ※新成人限定公開(閲覧用URLは案内はがきと併せて送付)</li> <li>○交流会で配布予定だったプログラムのデータを配信 内容:市長・知事・恩師からのメッセージ、新成人代表挨拶、実行委員紹介。 ※記念動画と同じURLから閲覧</li> <li>○記念画像の配信 内容:交流会の会場で「写真撮影スポット」として設置する予定だった展示を撮影し、画像を配信。 ※記念動画と同じURLから閲覧</li> <li>○記念品の贈呈 内容:希望者に対し、記念品(ボールペン)とふるさと回帰米(那須塩原市産米5kg)を配送。</li> </ul>	①⑦	C	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年開催している成人式と比べて内容が大幅に変更となったが、新成人に対し、良識ある社会人の一人として自覚と責任を持って行動し、社会に参画する意識の高揚を図ることができた。	参加率 77%	参加率 80%	開催方法を変更し動画配信を中心に実施
	少年指導員の巡回指導事業	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>巡回指導活動等の実施</li> <li>通常巡回指導回数:192回、延人数:646人</li> <li>特別巡回指導回数: 0回、延人数: 0人</li> </ul>	①⑤⑦	C	新型コロナウイルス感染拡大防止のために例年特別巡回を実施していた市内イベントが中止となり、特別巡回を実施することができなかったが、コロナ禍で可能な範囲で青少年の非行防止及び健全育成のための活動を実施するとともに、啓発活動を推進することができた。	少年指導員数 119人	少年指導員数 135人	少年指導員数 116人
	マイチャレンジ事業	生涯学習課	6月・11月に実施 市内の中学2年生(義務教育学校8年生)を対象	①③④⑤	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	受け入れ先 新規数 0件	受け入れ先 新規数 15件	中止

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(2)市民が実践する「協働」事業の推進	国際交流協会への支援	秘書課	国際交流協会事業費の補助	②	C	交流事業は実施できなかったが、アフターコロナを見据えた日本語教室の運営のあり方を検討する機会となり、運営の質の向上と新聞折込による情報誌発信により、協会会員加入増に繋がった。	事業数 13事業	事業数 13事業	事業数 5事業
	国際交流員を活用した国際交流の推進	秘書課	国際交流員によるおうち時間を過ごす動画配信「フロリンとおうち時間」の配信 令和2年度実績 46動画	①②⑦	C	国際交流員の派遣事業に代わる動画配信事業を行った。SNS発信により幅広い世代の市民に動画発信できた。またアンケート調査により、市民のニーズに応えながら企画作成を行った。	派遣数 5件	派遣数 8件	派遣数 7件
	自治会、地区自治会長会及び自治会長連絡協議会への支援	市民協働推進課・(西)総務税務課・(塩)総務福祉課	役員会、総会、「自治会活性化のための取組事例集」に掲載したメリットカードについての研究	⑤	B	地区内自治会との情報交換、情報共有を図ることができた。	評価の実施 実施	評価の実施 充実	評価の実施 実施
	市民提案型協働のまちづくり支援事業	市民協働推進課	令和2年度補助金交付は7件で決定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、交付は令和3年度に延期することとした。	②③⑤⑦	D	幅広い団体から提案があり、実施された際には、協働のまちづくりへの気運が高まり、市民主体によるまちづくりが促進されると考えられるが、延期のため、達成されなかった。	支援団体数 12団体	支援団体数 15団体	中止
	環境連絡会による施策の実施	気候変動対策局	市域における温室効果ガス排出量や市の取組状況について、市から環境連絡会に書面で報告した。	①②③④ ⑤⑦	D	新型コロナウイルス感染症の影響により、環境連絡会として想定していた活動ができなかった。コロナ禍においても取組を進められるよう、会の体制や取組内容の見直しを検討する。	排出された温室効果ガス -	排出された温室効果ガス 892千t-co <sub>2</sub>	排出された温室効果ガス -
	ホテル観察会	環境課	ほたる水路保存会との協働によりホテル観察会を実施。	⑤	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度は実施していない。感染対策等を徹底し、可能な限り実施できるよう、体制や計画の見直しを行う。	支援団体数 1団体	支援団体数 3団体	中止

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(2)市民が実践する「協働」事業の推進	市民一斉美化運動	廃棄物対策課	市民による不法投棄物等の一斉清掃を実施。	①⑤	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	参加率 30%	参加率 35%	中止
	不法投棄防止協定	廃棄物対策課	市内のタクシー事業者、郵便局等と不法投棄通報の協定を締結しており、本年度も同協定を引き続き運用した。	④	C	市内の不法投棄事案の早期是正を図ることができた。	苦情・相談 処理 171件数	苦情・相談 処理 140件数	苦情・相談 処理 84件数
	集団資源回収事業	廃棄物対策課	集団資源回収登録団体により資源物の量に応じて交付金を交付(355件)	②⑤	A	ごみの減量化及び資源化に対する意識の向上が図られた。	登録団体数 117団体	登録団体数 120団体	登録団体数 124団体
	那須地区レジ袋削減推進協議会との連携	廃棄物対策課	レジ袋削減に関する標語・マイバックコンテストの実施及び各種イベントにおけるレジ袋削減PRの実施。	①②④	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	レジ袋削減 コンテスト応募者数 356人	レジ袋削減 コンテスト応募者数 380人	中止
	那須地域環境対策連絡協議会との連携	廃棄物対策課	同協議会の総会、役員会、勉強会等への出席等	⑤	A	同協議会との情報共有、意見交換を図ることができた。	活動の支援 実施	活動の支援 充実	活動の支援 充実
	自主防犯活動支援事業	生活課	市内で自主的に防犯パトロール等を行い、犯罪を未然に防ぐための活動を実践する団体に対し、必要物品の購入費の一部補助を行う。また県主催の防犯研修への参加を促し、防犯意識の向上を図った。	②⑤	A	犯罪認知件数については昨年度に引き続き減少しており、目標値を達成した。今後も犯罪認知件数の減少を図るため、自主防犯活動の補助制度、ながら見守りの周知により防犯意識向上を図り、市民による自主防犯活動をサポートする。	犯罪認知件数 1,052件	犯罪認知件数 900件	犯罪認知件数 502件 (うち本市分 402件)
	人権擁護委員協議会への支援	社会福祉課	人権の花運動の実施、人権擁護委員協議会への補助金の交付、人権相談の実施	①②⑦	C	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業実施を中止とせざるを得ない状況が発生したため。感染防止対策を講じ、可能な限り「人権の花運動」や「人権相談」を実施した。	補助金の交付 実施	補助金の交付 充実	補助金の交付 交付
	地域自立支援協議会との連携	社会福祉課	・協議会の開催(書面含め3回) ・相談支援部会(人材育成グループのみ4回) ・事業所部会1回 ・当事者部会0回	②③④⑤ ⑥⑦	C	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、開催の自粛が多かったため。	全体会・専門部会の開催 20回	全体会・専門部会の開催 25回	全体会・専門部会の開催 8回

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
	精神障害者福祉啓発事業	社会福祉課	講演会等の開催(中止)	②③	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	啓発事業開催回数 1回	啓発事業開催回数 1回	中止
	敬老会事業	高齢福祉課	新型コロナウイルス感染症のため、令和2年度は敬老会主催団体への敬老事業補助金交付を実施しなかったが、独自の敬老訪問等を希望する団体に対し、活動の支援を行った。 (対象者は年度内に79歳以上になる人)	①③⑤	C	敬老事業補助金の交付はなかったが、自治会が独自の敬老訪問を実施するなど、地域住民の高齢者に対する敬老意識を高めることができた。	敬老会主催団体 128団体	敬老会主催団体 130団体	敬老会主催団体 129団体
	街中サロン推進事業	高齢福祉課	事業廃止	—	E	一部利用者の固定化により、補助事業として公平性が保てなくなってきたため、令和元年度末をもって閉鎖。	支援団体数 2団体	支援団体数 3団体	—
	生きがいサロン推進事業	高齢福祉課	自治会や老人クラブ等地域の拠点となる団体に対し、運営費補助金と運営支援を実施した。令和2年度の実施団体は61団体。 ※令和2年度については新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業未実施の団体あり	①②④⑤	C	サロンの運営や活動を支援することにより、高齢者をはじめとする地域住民の自治について、参加意識を高めることができた。	支援団体数 51団体	支援団体数 63団体	支援団体数 61団体
	介護支援ボランティアポイント事業	高齢福祉課	高齢者の社会参加・介護予防の推進を目的として、高齢者が介護保険サービス施設や事業所で行うボランティア活動を支援した。 現在活動登録しているボランティアは132人。	①②③	C	元気な高齢者が積極的なボランティア活動を行うことにより、社会参加の促進や自身の健康増進、介護予防に繋げることができた。	ボランティア登録数 77人	ボランティア登録数 250人	ボランティア登録数 132人
	地域づくり型介護予防事業	高齢福祉課	44か所の「住民主体の介護予防のための通いの場」にリハビリ専門職等を派遣し、いきいき百歳体操定着のための活動を支援	①②③④⑤⑦	A	地域包括支援センターや社会福祉協議会と連携した地域づくりを進めながら、通いの場の定着化を図ることができた。専門職による指導等を行うことにより、参加する高齢者の自立した生活の維持向上に寄与することができた。	介護予防の通いの場 0箇所	介護予防の通いの場 40箇所	介護予防の通いの場 44箇所
	窓口用封筒の作成	市民課	・封筒提供事業者を公募し実施 ・広報、ホームページにより事業者を募集	④	B	ゼロ予算で封筒を市民に提供でき、市をPRすることができた。	継続的な作成 実施	継続的な作成 充実	継続的な作成 実施
	林道交通安全対策事業	農林整備課	林道愛護3団体に対して林道の保守活動(路肩の草刈り及び側溝清掃)に要する経費の一部補助を行った。	②	C	林道の交通安全につながった。	支援団体数 3団体	支援団体数 5団体	支援団体数 3団体

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(2)市民が実践する「協働」事業の推進	那須野巻狩まつり	商工観光課	「那須野巻狩まつり実行委員会」を官民協働で組織し、市と市民・民間団体との一体的な推進体制でまつりを開催。	①②③④ ⑤⑦	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。 ※代替事業なし。	民間協力員の割合 49% 142人	民間協力員の割合 60% 173人	中止
	市民参加型違反広告物除却推進事業	都市計画課	市民参加による地域での違反広告物の除却活動(2団体において実施)	②	B	除却すべき広告物の数が減少している。	巡回の実施 実施	巡回の実施 充実	巡回の実施 継続
	道路愛護事業	道路課	「道路ふれあい月間」や「道路愛護月間」等における道路清掃、道路沿いの草刈や枝切り(参加者:151団体、18,489名)	⑤	B	自主的な道路環境の整備及び美化活動が住みよい地域社会づくりに貢献している。	作業参加団体数 210団体	作業参加団体数 210団体	作業参加団体数 151団体
	河川愛護事業	道路課	各地区の愛護会が美化活動を実施(参加者:17団体、797名)	⑤	B	自主的な愛護活動が河川環境の美化に貢献している。	河川愛護会数 36団体	河川愛護会数 36団体	河川愛護会数 36団体
	開こん記念祭	(西)総務税務課	市や関係機関、各種団体等で実行委員会を組織し、市内小学生のイベント参加や婦人会の開拓なべなどを振舞う屋台コーナー等を展覧して、官民一体となった記念祭を開催。 開催日:令和2年4月15日(水)※コロナにより中止 場所:烏ヶ森公園 参加者:なし 内容:式典、子ども疏水太鼓、小学生対象イベント、2色まんじゅう配布、福祉施設紹介・作品展示即売、日本遺産コーナー、緑の苗木配布会、ふるさとの味屋台コーナー	①②③⑤ ⑦	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	参加者数 2,000人	参加者数 2,000人	式典中止のため実績なし
	西那須野ふれあいまつり	(西)産業観光建設課	イベント(流し踊り・仮装大会・そすいレース・自主イベント等)を開催。	①②③④ ⑤	D	新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大に伴い、密集・密接の制限や感染防止対策を実施することが困難なことから中止とした。	参加団体数 134団体	参加団体数 150団体	中止
	無形民俗文化財保護事業	生涯学習課	指定無形民俗文化財保存会15団体のうち、5団体に27,000円、1団体に15,500円の補助金を交付。今年度は新型コロナウイルス感染対策のため、市内イベントが中止となり、補助金交付対象は事業費ではなく運営費となった。	②⑤	C	保存団体に対し補助金を交付することで、主体的な活動に寄与することができた。	保存団体数 15団体	保存団体数 15団体	保存団体数 6団体

プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値(H27)	目標値(R3)	現状値(R2)
				①~⑦					
(2)市民が実践する「協働」事業の推進	創作劇「那須野の大地」	生涯学習課	開拓の歴史を後世に伝えることを目的とし、旧西那須野町が制作した創作劇を公演。	①⑤⑦	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	観覧者数 833人	観覧者数 1,200人	中止
	市民オペラ活動支援事業	生涯学習課	くろいそオペラをつくる会による中学校オペラ鑑賞教室を開催。	①⑤⑦	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	観覧者数 750人	観覧者数 900人	中止
	文化協会への支援	生涯学習課	那須塩原市を活動拠点とする文化・芸術団体が加入し、会員相互の親睦、交流を図るとともに、地域文化振興を目的とした芸術祭、文化振興事業を実施。	①⑤	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	会員数 1,194人	会員数 1,400人	会員数 959人
	なすしおばら童謡フェスタ	生涯学習課	事業は廃止となった。	—	E	実行委員会解散のため。	観覧者数 450人	観覧者数 500人	—
	西那須野産業文化祭	生涯学習課	西那須野産業文化祭の開催 開催場所:にしなすの運動公園、健康長寿センターほか	①②③④ ⑤⑥⑦	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	来場者数 35,000人	来場者数 38,000人	中止
	学社連携・融合事業	公民館	新型コロナウイルスの影響により一部事業が中止となったが、2中学校区(黒磯・厚崎)で、新たに地域学校協働本部を設置し、地域学校協働本部事業を実施した。	①②⑤	C	事業の中止などにより、目標値には達していないが、地域学校協働本部による新規事業の実施等、連携の強化が図れた。	参加者数 24,000人	参加者数 26,000人	参加者数 3,700人
	子供会育成会支援事業	公民館	新型コロナウイルスの影響により多くの事業が中止となったが、単位子供会育成会への連絡調整等、事務的支援を行った。	⑤	C	感染予防対策を含めた連絡調整を実施したことにより、子どもたちの健やかな成長を図ることに寄与した。	評価の実施 実施	評価の実施 充実	評価の実施 充実
	公民館まつり	公民館	新型コロナウイルスの影響により全ての公民館において、計画していた公民館まつりが中止となった。一部の公民館では、定例団体及び小中学生の日頃の成果の発表の場として、公民館の廊下で作品展示会を開催。	①②⑤	D	公民館利用団体等の学習成果の発表の場を提供することにより、利用団体間の交流を促すことに寄与した。	参加者数 20,000人	参加者数 22,000人	中止



プロセス4 夢を実現させる(創る)

【行動計画P. 11~18】

項目	事業名	担当課	(1)令和2年度実施状況				(2)目標指標の状況		
			取組内容	協働の相手	事業の評価	効果又は理由(改善策)	基準値 (H27)	目標値 (R3)	現状値 (R2)
				①~⑦					
(2)市民が実践する「協働」事業の推進	那須塩原ハーフマラソン	スポーツ振興課	大会実行委員会の運営を支援し、くろいそ運動場周辺にて大会を開催。	①②③④ ⑤⑥	D	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。	エントリー数 2,892組	エントリー数 2,900組	中止
	スポーツ協会への支援	スポーツ振興課	生涯スポーツの振興、各種市民大会・教室等の開催支援、加盟団体相互の連携融和	①⑤⑦	D	新型コロナの影響でほとんどの事業が実施できなかった。	評価の実施 未実施	評価の実施 実施	評価の実施 実施
	スポーツ少年団本部への支援	スポーツ振興課	リーダー研修会・指導者講習会の開催及び交流大会の開催支援	①⑤⑦	E	平成29年度から体育協会への支援事業に統合された。	評価の実施 未実施	評価の実施 実施	評価の実施 実施
(3)「協働のまちづくり」推進体制の確立	協働のまちづくり推進協議会への支援	市民協働推進課	市民活動センターが平成30年4月に開設したことに伴い平成31年3月に解散。	—	E	—	会員数 25人	会員数 28人	—